

## 放火されない環境づくりのために!!

放火による火災は、ここ数年全国的に増加傾向にあります。彦根市消防本部管内(彦根市、犬上郡3町)でも、毎年「放火」「放火の疑い」が火災原因の上位にあがっています。

放火による火災は、自分達の不注意や油断などから起こるものではなく、意図的に火をつける犯罪行為であることから、防ぐのは難しいと思われがちです。しかし、皆さんのちょっとした心掛け一つで放火のされにくい環境をつくることができます。放火は、人気のない場所、夜間を狙って行われることが多いので、次のことに気をつけ放火防止対策に取り組みましょう。



### 【放火防止対策】

- ・ 空家・物置など、常に人のいない建物は、必ず鍵をかけ、外部の人が侵入できないようにしましょう。また、外出時、就寝時は必ず鍵をかけましょう。
- ・ 空家などは、自治会などに所有を明かにして、協力体制が取れるようにしておきましょう。
- ・ 長期にわたり家を留守にする時は、新聞などの配達をとめておきましょう。
- ・ 家の周囲には、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ・ ゴミは指定された日時、場所以外に出さないようにしましょう。
- ・ 常に無人で放火される危険性の高い場所は、地域が一丸となって放火防止に努めましょう。
- ・ 外灯などを設置して不審者を近づけないようにしたり、初期消火用に水バケツや消火器などを備えておきましょう。
- ・ 車やバイクには防災製品のボディカバーを使用しましょう。



**放火を行う者にスキを与えないためにも、自分達の身の回りだけではなく、地域が一体となって放火対策に取り組みましょう。**

# あなたのお宅の放火火災に対する危険度評価シート

以下の質問に答えて、自分の家の放火火災に対する危険度をチェックしましょう!!

質 問		回 答
1	前面道路は、主として近隣者だけが通行する道路ですか？	はい いいえ
2	付近の道路は、深夜でも人通りがありますか？	多少・かなりある ほとんどない
3	建物前面の道路には、街路灯が設置されていますか？	はい いいえ
4	自宅付近で放火が発生したこと(聞いたこと)がありますか？	発生したことがない 発生したことがある
5	付近で暴力事件、ひったくり、痴漢等が発生したこと(聞いたこと)がありますか？	発生したことがない 発生したことがある
6	門扉には夜間鍵をかけていますか？	はい いいえ・門扉がない
7	道路に面した車庫や物置には夜間鍵をかけていますか？	はい・道路に面した車庫や物置がない いいえ
8	敷地内に他人が簡単に入りやすくなっていますか？	入りにくい 入りやすい
9	深夜でも玄関灯や門灯をつけていますか？	はい いいえ・玄関灯や門灯がない
10	長期に留守する際、新聞配達を止める、室内の照明を点灯させておく等、放火対策として心がけていることはありますか？	はい いいえ
11	侵入監視センサー、熱線センサー付き照明器具のいずれかを設置していますか？	はい いいえ
12	建物のまわりや共用の廊下・階段に、新聞や雑誌等の燃えやすいものは置いてありませんか？	置いていない 置いている
13	ごみは回収日の決められた時間帯に出すようにしていますか？	はい いいえ
14	自転車・バイクのカゴ等に、燃えやすいものを放置しないよう心掛けていますか？	はい いいえ
15	郵便受けの新聞等は早目に取り込んでいますか？	はい いいえ
16	車両・バイク・自転車には、ボディ - カバ - を使用していますか？	車両を使用していない・防災製品のボディカバーを利用している 通常のボディカバーを使用している
17	住宅用火災警報器を設置していますか？	はい いいえ
18	火災発生時の119番通報について、家族や近隣と話し合ったことがありますか？	はい いいえ
19	家庭内に消火器等を設置していますか？	はい いいえ
20	消火等の使用方法は、ご自分を含め家族の皆さんが知っていますか？	はい いいえ
21	付近に監視カメラ等の放火火災対策機器は設置されていますか？	はい いいえ・知らない
22	隣近所と気軽に声を掛け合っていますか？	はい いいえ
23	特に宿泊するような外出時には、隣近所へ声をかけていますか？	はい いいえ
24	近隣者と放火火災防止の取り組みについて話し合ったことがありますか？	はい いいえ
25	家族や近隣と放火火災防止のための話し合いをすることはありますか？	はい いいえ
26	地域で火災予防講習会等が開催される場合、参加しますか？	できるだけ参加する 参加しない

全ての回答欄にチェックを入れ終わったら、「採点票」を用いて採点してみましょう。

## あなたのお宅の放火火災に対する危険度評価シート(採点票)

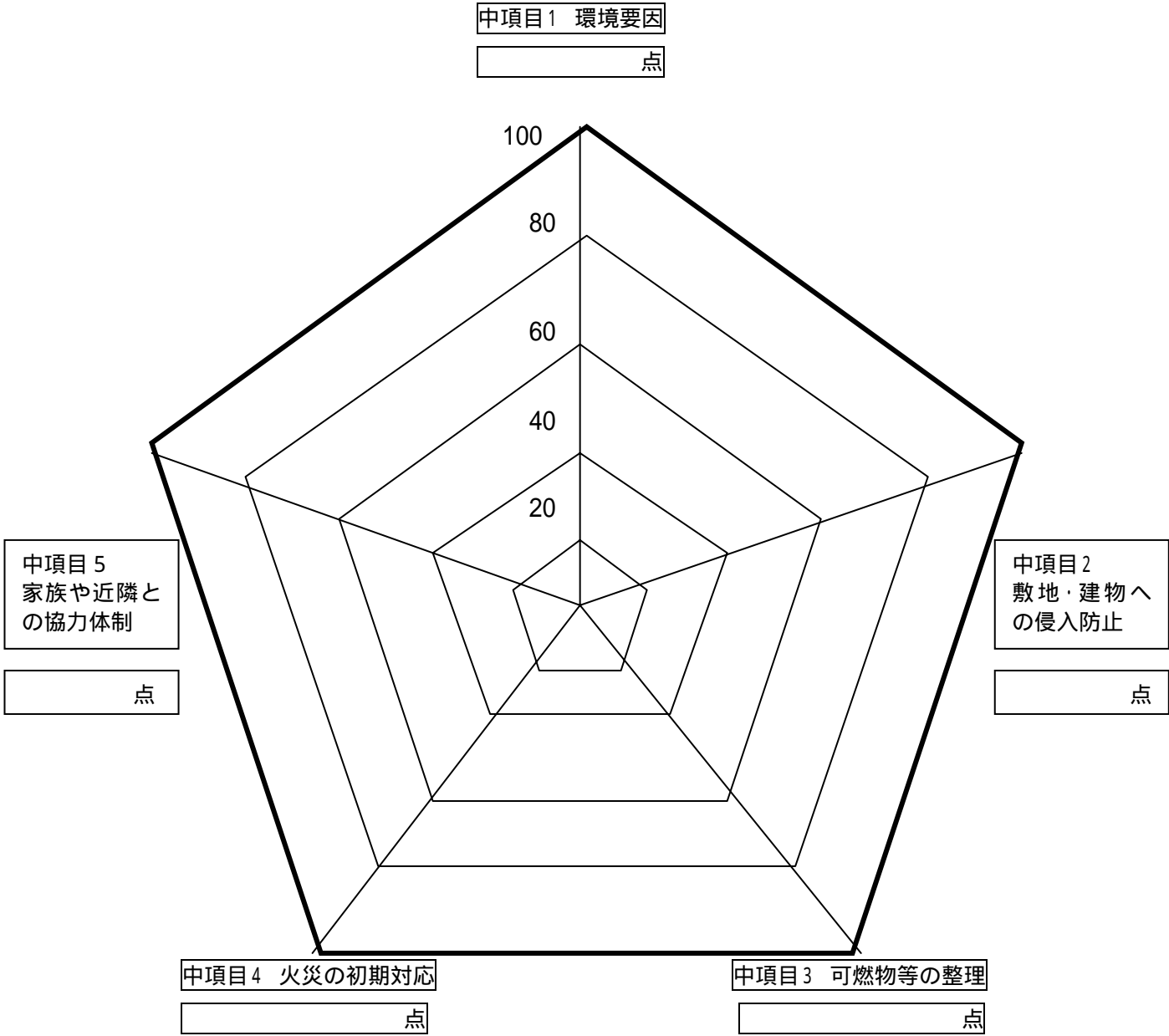
先ほどの評価シートでチェックした回答内容と、下表の回答内容が一致したものだけが得点することができます。得点したものについては、採点欄に「」印を付け、「」印で囲んだ得点を中項目ごとに集計してみましょう。

中項目	質問番号 (小項目)	回答内容	配点	中項目ごとの合計点
1 環境要因	1	はい	20	点
	2	多少・かなりある	19	
	3	はい	25	
	4	発生したことがない	18	
	5	発生したことがない	18	
2 敷地・建物への 侵入防止	6	はい	19	点
	7	はい・道路に面した車庫や物置がない	18	
	8	入りにくい	13	
	9	はい	20	
	10	はい	18	
	11	はい	12	
3 可燃物等の整理	12	置いていない	24	点
	13	はい	21	
	14	はい	17	
	15	はい	20	
	16	車両を使用していない・防災製品のボディーカバーを利用している	18	
4 火災の初期対応	17	はい	17	点
	18	はい	21	
	19	はい	21	
	20	はい	24	
	21	はい	17	
5 家族や近隣との 協力体制	22	はい	20	点
	23	はい	16	
	24	はい	23	
	25	はい	21	
	26	できるだけ参加する	20	

中項目ごとの合計点を集計し終えたら、「評価結果票」を用いてレーダーチャートに中項目ごとの合計点を転記し、自己評価してみましょう。

# あなたのお宅の放火火災に対する危険度評価シート(評価結果票)

採点結果票の中項目の合計点をレイダーチャートに転記してみましょう。  
そして、中項目ごとの合計点の位置を線で結んでみましょう。



得点の低い中項目については、「あなたのお宅における放火火災の防止に向けた対策集(例)」を参考にして有効な対策を講じましょう!!

## あなたのお宅における放火火災の防止に向けた対策集(例)

中 項 目	対 応 策 の 具 体 例
1. 環境要因	<p>自治会が行うパトロールに参加する。</p> <p>地域における一声運動に心掛ける。</p> <p>街路灯の設置や玉切れの交換を自治会等に要望する。</p> <p>不審な通行人に気付いたら動向に注意する。</p> <p>放火監視機器設置済の表示を出す。</p>
2. 敷地・建物への侵入防止	<p>門扉・車庫・物置等、夜間における施錠管理に心がける。</p> <p>容易に開錠されないための防犯ブザーを設置する。</p> <p>建物や敷地に死角をつくる要因となる物の整理整頓を行う。</p> <p>死角となる箇所に侵入監視センサー等を導入する。</p> <p>これらの機器が作動した場合の初動対応について把握しておく。</p> <p>地域連携の警戒パトロールに参加する。</p> <p>玄関先を明るくするための照明器具の導入を進める。</p> <p>長期間留守にする場合には、新聞配達を止めるようにする。</p> <p>長期間留守にする場合には、近隣住民への声かけを行う。</p> <p>チェーンロックを使用する。</p> <p>インターホンシステムを導入する。</p> <p>建物外壁の不燃化と補修を行う。</p>
3. 可燃物等の整理	<p>可燃物は部外者の目に届かない場所に整理整頓する</p> <p>ごみの回収日を把握しておく。</p> <p>ごみ回収のルールを徹底する。</p> <p>自転車等のカゴに物を放置しないようにする。</p> <p>車両等のボディカバーは防災製品を使用する。</p> <p>新聞やチラシはこまめに取り込む。</p> <p>郵便受けから新聞やチラシがはみ出さないよう、業者に依頼する。</p>
4. 火災の初期対応	<p>消火器や簡易消火具を設置する。</p> <p>消火器の使用方法は家族みんなが把握しておく。</p> <p>放火監視機器や住宅用火災警報器を導入する。</p> <p>これらの機器が作動した場合の初動対応について、把握しておく。</p> <p>消防署・自治会・町会等が行う消火活動訓練に参加する。</p>
5. 家族や近隣との協力体制	<p>近隣者との親睦を深め、お互いの放火火災防止の工夫など話し合っておく。</p> <p>長期不在や外出時には、「お隣さんへ一声かけて」運動をお互いに習慣づける。</p> <p>町会・自治会を母体とした自主防災組織への参加意識を高める。</p> <p>日頃から家族で放火火災防止対策の心構えを話し合っておく。</p> <p>地域で開催される防火講習会や消防訓練等に参加し、放火火災予防への関心を高める。</p> <p>広報資料やパンフレットの内容を理解し、防火意識の向上を心掛ける。</p> <p>幼年・少年消防クラブ活動の趣旨を理解し、防火を通じた子供たちの育成に協力する。</p>